

2024年4月3日

課題名：アベマシクリブ導入時の整腸剤併用およびロペラミドの服薬指導による
下痢マネジメント

◆研究の目的と概要◆

当院では、アベマシクリブ（商品名：ページニオ錠）を使用して治療された患者さんにおいて、副作用、特に下痢症状の実態を調べています。本研究では、下痢症状による薬の減量・中止となる患者さんを減らすことを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年3月から、2024年3月までの間に、当院でアベマシクリブによる治療を受けた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

性別、研究対象薬開始時の年齢、身長、体重、病名、併存症、既往歴、現病歴、前治療歴、研究対象薬の服用期間、当該期間における併用薬物療法の内容、研究対象薬服用期間における有害事象の種類と程度、検査データ、研究対象薬治療変更後の治療内容、臨床転帰

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2024年5月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

薬剤部 研究責任者 野津 薫乃

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明